



小子保発第66号

令和6年5月1日

小金井市公立保育園父母の会代表

けやき保育園父母の会 会長 [REDACTED] 様

くりのみ保育園父母の会 会長 [REDACTED] 様

小金井保育園父母の会 会長 [REDACTED] 様

さくら保育園父母の会 会長 [REDACTED] 様

わかたけ保育園父母の会 会長 [REDACTED] 様

小金井市公立保育園運営協議会委員共同委員長（五園連側） [REDACTED] 様

小金井市長 白井 亨

早急な廃園へ向けた取り進めの停止及び0・1歳児クラス募集再開

についての要望書（回答）

平素より、小金井市の保育行政に多大なご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。
令和6年4月20日付け文書にてご要望いただきました件について、下記のとおり回答いたします。

1. くりのみ保育園・さくら保育園における0歳児・1歳児の募集再開に向けた早期かつ具体的なスケジュールの提示をお願いいたします。

市立保育園全体では育児休業や退職等に対する保育士を確保できず欠員が生じており、さくら・くりのみ両園での0歳児・1歳児の募集を再開し、その児童を受け入れるための安定的な保育体制の確保ができない状況です。

募集開始をするか否かの判断を行うためには、まず、小金井市立保育園の在り方検討委員会で議論を行い、その後、検討結果を踏まえて市の考え・方針を決定し、それに基づく市立

保育園条例の改正手続きを経る必要があると考えています。

現状、令和7年9月議会に市立保育園条例の改正議案を上程するスケジュールとしております。

2. 2024年9月時点における2025年度の段階的縮小によるくりのみ保育園・さくら保育園の2歳児の募集停止は行わないでください。

市立保育園の募集については、現行の小金井市立保育園条例に基づき、適正に手続きを進めさせていただきます。

3. 在り方検討委員会では、くりのみ保育園・さくら保育園を廃園することを前提とした議論を行うのではなく、今後の公立保育園の役割と在り方を踏まえ、廃園以外の選択肢も十分に議論できる取り進めをお願いいたします。

在り方検討委員会では、ご指摘の内容も含め、市立保育園を取り巻く課題を踏まえて専門的かつ幅広い観点から今後の市立保育園の役割及び在り方についてご議論いただく考えです。

4. くりのみ保育園・さくら保育園において専決処分前の状態に戻るまでの間、保育内容や保育園の運営への影響を最小限にとどめるよう対応をお願いいたします。

ご指摘の内容も含め、引き続き、市立保育園の適正な運営に務める考えです。

5. 市長選公約に基づき、廃園方針の撤回に向けた対応方針をご教示下さい。

市長公約を実現するため、市長就任直後の令和4年12月の市議会定例会に、前市長の専決処分による「小金井市立保育園条例の一部を改正する条例」を廃止する条例案を提出しましたが、残念ながら市議会で否決となり、結果、段階的縮小の取組が進み、現在に至っております。

今後については、市立保育園の役割及び在り方について、在り方検討委員会で議論を行い、その後、検討結果を踏まえて市の考え・方針を決定する予定となります。